

# 境小創立150周年祝う

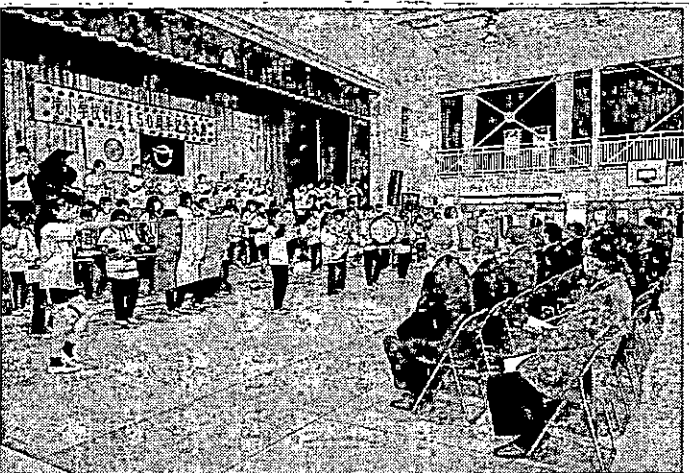
## 記念式典 在校生ら飛躍へ誓い

境町立境小（石井俊之校長）の創立150周年記念式典が12日、同校体育館で開かれた。オンライン参加した1、4年生を含め、卒業生や学校関係者、5、6年生ら約600人が母校の歴史を振り返り、さらなる飛躍を誓った。

式典で石井校長は「校歌

の『のびゆくわれら』の歌詞のように、皆さんはこれから伸びゆく人材。一日一日を笑顔で積み重ねてほしい」と呼びかけた。同校の卒業生で来賓の橋本正裕町長は「これまで1万4075人が卒業している。英語教育などで教育環境を整え、子どもたちの将来の可能性を広げたい」と祝辞を述べた。

児童の鼓笛隊演奏や校歌斉唱が行われ、式典後には元バレーボール日本代表の栗原恵さんが講演。「努力すればかなうのではなく、努力すれば見えてくる。見えてきたものをどのように感じ、行動していくかが大事。チャレンジしてほしい」と話した。



卒業生や歴代校長の前で演奏を披露する鼓笛隊「境小

（小室雅一）